

株式会社 DeScratch、「スポンサーシップ活用診断」サービスを提供開始

— 企業のスポンサー活動を客観的に可視化し、ROI 向上を支援 —

株式会社 DeScratch（本社：東京都港区、代表取締役社長：濱崎龍洋、以下「DeScratch」）は、スポンサー活動を行う企業向けに、企業のスポンサー活動を定量的・定性的の両面から可視化・分析する「スポンサーシップ活用診断」サービスを 2025 年 10 月 20 日より提供開始いたします。

本サービスは、スポンサーシップにおける権益の活用状況や目的の達成度を可視化し、未活用となっている権益の特定と再活用を支援します。客観的な分析によってスポンサー活動の価値を明確にし、投資対効果（ROI）の最大化と、継続判断・改善施策の高度化を促進します。

■サービス提供背景

日本国内においては、年間 3 万件を超えるスポンサーシップ取引が行われており、数千億円規模の成長市場を形成しています。

一方で、スポンサーを実施する企業の多くは、契約権益の活用状況や、投資金額に見合う価値を体系的に検証する仕組みを持たず、効果測定および運用改善が属人的・定性的な判断に依存している傾向にあります。

DeScratch は、このようなスポンサーシップにおける企業の課題に対し、スポンサー権益の活用度・消化度を定量化し、スポンサー目的の達成度を検証することで、量的・質的に既存スポンサーシップ活動を分析し、戦略的なスポンサー活用の基盤構築を支援します。

■サービス概要

サービス名：スポンサーシップ活用診断

提供開始日：2025 年 10 月 20 日

対象：スポンサーシップ活動を行う全業種の企業

提供内容：

- ・現状診断レポート（権益活用度・発信状況・目的達成度の分析）
- ・改善提案書（短期・中期アクションプラン）

利用料金：月額 20 万円～

■弊社強み

DeScratch は、国内外 20,000 件以上のスポンサーシップデータを保有し、欧米市場における先進的なスポンサー活用事例や評価手法を分析・体系化しています。

これらの知見を基に、クライアントの業種特性や目的に応じた最適なスポンサーシップ戦略を設計することが可能です。

また、弊社代表は米国大学院にてスポーツマーケティング分野の修士号を取得し、グローバル理論と実務を融合させた戦略立案を行うなど、業界における高い専門性を有しています。

■会社概要

会社名：株式会社 DeScratch

所在地：東京都港区南麻布 2-1-11

代表者：代表取締役社長 濱崎龍洋／代表取締役 CSO 今田雄二郎

設立：2022 年 10 月

事業内容：スポーツスポンサーシップに関する戦略設計・効果測定支援／アスリートおよびスポーツコンテンツの企画・運営・マネジメント

URL：<https://de-scratch.com>

お問い合わせ先：hamasaki_t@descratch.com